



アソロ

# フットウエア 取扱説明書

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。

ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、

ご自分の靴にあったメンテナンス方法をご確認ください。

なお、ご不明な点などございましたら、

販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

本説明書は大切に保管してください。

輸入販売元

株式会社 **モンベル**

本 社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで

Tel. 06-6531-3544 フリーコール：☎ 0088-22-0031

モンベルホームページ <http://www.montbell.jp>

07-271-1309



## 使用上のご注意

### ■経年劣化について

ソールの貼りつけに使用している接着剤は、靴の使用の有無にかかわらず経年劣化により剥離が起こる可能性があります。使用後のお手入れや保管方法は本説明書に従って行ってください。経年劣化や接着剥離は使用中に突発的に起こる可能性が高く、事故の原因にもなる可能性があります。ご使用前には靴本体やアウトソール(靴底)、ミッドソール(中底)、フック、D環等に異常がない事を点検してください。特にアウトソール(靴底)は屈曲を繰り返してひび割れ等の異常がないか確認してください。異常が見受けられた場合は直ちに使用をやめ、販売店または弊社カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

### ■慣らし履きの重要性

新しい靴でフィールドに出かける前には必ず十分に慣らし履きを行ってください。新しい靴での泊まりがけの山行などは、靴擦れなどのおそれがあります。

### ■靴ひもの交換について

靴ひもは傷みにより、切れることがあります。フィールドに出かけるときは必ず予備の靴ひもを持っていくようにしてください。

## 修理方法

### ■破損箇所の修理

破損が起これたら販売店または弊社カスタマー・サービスにお問い合わせください。

### ■ソール(靴底)の交換

弊社ではソールの交換修理を行っています。ソール(靴底)の磨耗は、スムーズな歩行を妨げます。「滑りやすくなった」と感じたり、かかとやつま先部の減りが目立つようなら早めに交換をしてください。また、ミッドソール(中底)や靴本体との接合部の損傷にも注意し、異常が見受けられた場合は直ちに使用をやめ、販売店または弊社カスタマー・サービスにご相談ください。なお、一部の商品はソール(靴底)の交換に対応していないものもございます。弊社カタログやホームページをご覧ください。販売店または弊社カスタマー・サービスにご相談ください。

## お手入れ方法

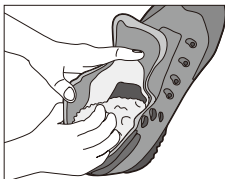
間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

### ■ご使用後のお手入れ

#### ①汚れ落とし

##### 1) フットベッド (中敷き)・靴内部

フットベッド (中敷き) は使用するたびに取り出し、しっかり乾燥させてください。また、取り出すことで靴内部も乾かしやすくなります。汚れがひどい時には洗剤とブラシで洗ってください。靴内部のライニングが革であれば、汚れを拭き取って落とし、ファブリック (合成繊維) であれば、ブラッシングで汚れをかき出してください。



▲靴内部についた泥を落とす

##### 2) アッパー (甲皮) 部分

靴用ブラシ等 (ヌバックやスエードの場合は専用ブラシ) を用いて汚れを落とし、頑固な汚れは水洗いしてください。市販の靴専用洗剤で洗うと、皮革パーツの油分を保ったまま汚れだけを落とすことができます。



▲靴用ブラシで汚れを落とす

##### ・靴ひも

ネットに入れ、洗濯機を使用すると手軽に洗えます。

##### 3) アウトソール (靴底)

水洗いしてください。頑固な土には使い古しの歯ブラシを、詰まった石にはマイナスドライバーを使用すると簡単に取除くことができます。

※マイナスドライバーでソールや手を傷つけないようご注意ください。

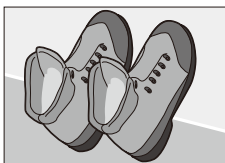


▲つまった石を取り除く

#### ②乾燥

直射日光を避けて、風通しの良いところで2~3日かけて乾燥させてください。靴内部に水分が残っている場合は、靴用の乾燥剤を靴の中に入れておきます。

※濡れた後に直射日光やヒータ等で急激に乾燥させないでください。皮革のヒビ割れや硬化の原因となります。またソール等の接着剤にも悪影響を及ぼします。



#### ③撥水

撥水処理は、汚れを取り除き、乾燥を済ませた状態で行ってください。汚れが残ったまま撥水処理をしても効果はありません。

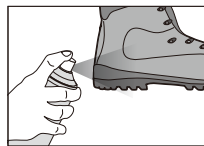
##### ■皮革製ブーツ

汚れを除去して乾燥させた後に市販の保革クリームやミンクオイル等を塗布します。続いて撥水スプレーを施し、自然乾燥させます。スプレータイプの保革剤入り撥水剤を使用すると、保革剤を塗る手間が省けます。

※ヌバックやスエードの場合は、保革クリームやミンクオイルを塗り込むと素材を長持ちさせるのに効果的ですが、風合いが変わります。目立たないところで試してください。

##### ■ファブリック (合成繊維)、合成皮革製ブーツ

汚れを除去して乾燥させた後に撥水スプレーを塗布します。皮革パーツを使用している場合は、皮革部分に上記の皮革製ブーツと同様の処理をしたあと、ファブリック部分に撥水スプレーを塗布します。ヌバックやスエード、ファブリック (合成繊維) の両方に使用可能な撥水剤もあります。



⚠ 撥水スプレーを使用する場合は、必ず風通しの良い野外で行ってください。

⚠ ご使用になる撥水スプレー・保革クリーム・ミンクオイルなどについては、それらの製品に付属の「取り扱い説明書」「注意書き」をよく読んでご使用ください。

#### ■ご使用前の保革・撥水処理

ご使用前に前記の処理を行なうことで、汚れや傷など靴へのダメージを軽減することができます。撥水スプレーや撥水剤については弊社カタログやホームページをご覧ください。

## 保管方法

風通しが良く、湿度が高くない場所で、直射日光を避けて保管してください。

※靴にダメージを与えるおそれがあります。以下のような場所には保管しないでください。

- ・購入時の靴箱や収納袋
- ・直射日光のあたる庭の物置
- ・車のトランクなど高温になる場所